

交通安全教室実施～必ず止まって安全確認。「右⇒左⇒右」をしっかりと見ること～

10日(木)は、美方警察署のお巡りさん2名をお招きし、交通安全教室を行いました。朝方は雲が多くて少し心配しましたが、児童が登校する頃には青空が見え始め、歩行訓練や自転車の実技練習を予定通り実施することができました。

交通安全教室では、主に下記のことを学びました。

1 道路を渡るとき

(1) **止まる⇒(2) 右左右を見る⇒(3) 車が来ないのを確認して、手を挙げて渡る。**

2 信号機

(1) 赤信号：**止まれ**

(2) 青信号：**進む前に、右左右を見て安全確認。※すぐ渡ってはいけない。**

⇒**左折車、右折車、またはルールを守らない車(信号無視等)が来ることがある。**

(3) 黄信号：**注意して止まる。**道路を渡る途中であれば、近い方の路肩へ素早く行く。

3 自転車の約束

(1) **ヘルメット**をかぶる。その際、あごひもをきちんとかける。

(2) **発進する時、右後ろを必ず見る。**そして、**車が来ていないことを確認**する。

(3) **左側通行**(複数の時は、一列で走行する。)

(4) 交差点で右折する時は、**2段階右折**をする。(信号機のない交差点でも同様)

(5) 踏切では自転車を降り、押して渡る。

(6) 小学生は歩道を通行しても良い。ただし、次の約束を守る。

① **車道側をゆっくり通行**する。

② **人が多い時は押して歩く。(歩道は、歩行者優先)**

(7) **左の約束(5つの左)**を守る。

①**左**から乗る ②**左**へ降りる ③止まる時は、**左足**をつく ④**左側通行**

⑤ブレーキは、**左(後輪)**からかける

交通ルールの確認**止まって右・左・右を見る****左右を確認して2段階右折**

全体会では、児童はどの子も集中してしっかりと話を聞きました。その後は、交通ルールをきちんと守り、左右(自転車は右後ろも)の安全確認を忘れずにして、歩行・自転車実技訓練を行いました。優しく声をかけ合って練習をしている姿が、とても嬉しかったです。

交通安全教室実施にあたり、多くの保護者の皆様にご参加いただき、児童の安全確保と共に、左右の安全確認等の安全指導をしていただきました。誠にありがとうございました。

最初の学校長挨拶で、小学生(5年女子)がトラックの下敷きになり、亡くなるという痛ましい事例を話しました。昨年は伊丹市内で、6年男子が自転車に乗っていて、これもトラックにはねられ、尊い命を落としています。どちらも、**小学生の方が青信号で交差点を渡っている時に起きた事故**でした。**いかに左右の安全確認が大切か**を物語っています。

自らの安全意識を高め、自分の命はもちろん周りの人の命も守れる温小っ子を育成すると共に、子どもたちの安心安全を守るため、ご家庭でも交通安全についてお話をしていただければありがたいです。また、登下校や自転車乗りの様子などについて、目配りもよろしくお願いします。

新潟市では、悲惨な事件が起こっています。本校では、水曜日の一斉下校以外の日は、**集団下校**としています。さらに、①**一人で帰らない** ②**「いかのおすし」(いかない のらない お(大声)を出す すぐ逃げる しらせる)**ということを、繰り返し指導しています。

交通安全と共に、**防犯**につきましても、ご協力をよろしくお願い申し上げます。